

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	「災害対策」 定期的な火災訓練、不定期での地震や水害の訓練を行っているが、地域との協力体制が不十分である。	火災訓練の際に、地域の方からも参加していたできるようにしていきたい。	・運営推進会議の際に話をし、メンバーから見学や参加にご協力していただく。また、地域の消防団の情報も町内会長から聞いて確認していく。	12ヶ月
2	26	「チームでつくる介護計画とモニタリング」 認知症の進行により、お一人お一人の思いや意向を確認できない方が多く、より具体的な本人の思いが詰まったプラン作成が難しくなっている。また、ご家族様からの意見を確認する際に、電話でのやり取りが多く、うまく伝わっていないことがある。	・ご本人、ご家族、スタッフ皆で話し合い、より具体的な、その人だけのケアプランを作成し、充実した生活が送れるよう支援していく。	・スタッフ、ご家族だけでなく、可能な方には本人の意向を確認し、楽しみごとや希望などを取り入れ、具体的なプランを作成していく。 ・見直しの際には、ご家族様の参加できるような体制づくり(リモートを含む)を行っていく。 ・サインを頂く際は、郵送だけでなく、ご家族様来所時にスタッフがご家族様にプランを説明できるようにしていく。	12ヶ月
3	20	「馴染みの人や場との関係継続の支援」 コロナ過で、ご家族様や親しい人との関りができなくなっており、今後の見通しも不透明なため、対策を考える必要がある。	入居者様やご家族様の状況に応じて、希望があればお顔を見たり、話したりできるようにしていきたい。	・リモートでの面会を取り入れて行く。 ・ご家族や親戚、お孫さんなどから動画でメッセージなどを送ってもらい見て頂く。	12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。